



第34回

熱帯の花となれ風となれ

ツール・ド・おきなわ2022

令和4年11月12日(土)~13日(日)

大会報告書



この事業は、競輪の補助を受けて実施しました。
公益財団法人 JKA 競輪補助事業
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

特定非営利活動法人 ツール・ド・おきなわ協会

御 礼

謹啓 貴殿におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

去る11月12日・13日と2日間に渡り開催しました「第34回 ツール・ド・おきなわ2022大会」にご協力いただきましたボランティア及び役員、関係機関・団体の皆様、大会開催地に住む住民の皆様、誠にありがとうございました。

今大会は、新型コロナウイルス感染症の影響で2年連続中止としたロードレース部門の3年ぶりの開催で男子チャンピオンレースをはじめ市民レース部門、サイクリング部門、会場内での一輪車・三輪車大会を実施し、2,531名の参加者を迎え大会も無事終わることができました。

年に一度行われるツール・ド・おきなわ大会は地元の皆様や参加する皆様に愛される大会を目指すとともに、これからもサイクルスポーツを通じた地域振興ならびに国内・国際交流の場として、更に大きく輪が広がるよう努力を続けていきます。ひきつづき、皆様のご指導とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。ありがとうございました。

謹 白

令和4年11月 吉日

ツール・ド・おきなわ実行委員会
北部広域市町村圏事務組合理事長(名護市長)
大会会長 渡具知 武豊

目 次

1. ツール・ド・おきなわ の歩み

(1) 目的 (2) 概要	1
---------------------	---

2. 第34回大会概要

大会日程	2
大会役員	4
参加者状況	5
各種目年齢別参加状況	6
男子チャンピオンチーム紹介	8

3. ツール・ド・おきなわ2022大会報告

(1) 国際ロードレース大会	10
(2) 市民サイクルスポーツ大会	15
(3) 市民サイクリング部門	20
(4) 一輪車大会部門	21

4. 広報活動

	24
--	----

5. 大会広報 (TV・Web)

	36
--	----

6. 2022大会の表情

	37
--	----

第34回ツール・ド・おきなわ2022

事業報告

- 期 日： 令和4年11月12日（土）・13日（日）
- 開催場所： 沖縄県北部地域
- 主 催： ツール・ド・おきなわ協会
北部広域市町村圏事務組合
- 主 管： ツール・ド・おきなわ大会実行委員会
- 後 援： 自転車活用推進本部 内閣府 経済産業省 国土交通省 スポーツ庁
（公財）日本自転車競技連盟 （公財）日本サイクリング協会
公益財団法人JKA 自転車産業振興協会 日本自転車普及協会
沖縄県サイクリング協会 沖縄県自転車競技連盟
沖縄県バイコロジーをすすめる会
沖縄県教育委員会 （公財）沖縄県スポーツ協会 沖縄県金融協会
沖縄観光コンベンションビューロー 在沖米国総領事館
北部市町村会 北部振興会 沖縄県建設業協会北部支部
沖縄県建設産業団体協議会 北部地区連合婦人会 名護青年会議所
北部地区商工会協議会 名護地区交通安全協会 本部地区交通安全協会
石川地区交通安全協会 名護市商工会 名護市観光協会
本部町観光協会 国頭村観光協会 今帰仁村観光協会
東村観光推進協議会 大宜味村観光協会 恩納村観光協会
宜野座村観光協会 金武町観光協会 伊江村観光協会
伊平屋村観光協会 伊是名村観光協会 国頭郡体育協会
国頭地区市町村教育委員会協議会 中部広域市町村圏事務組合
南部広域市町村圏事務組合 国営沖縄記念公園（海洋博公園）
- 特別協力： 沖縄タイムス社
琉球放送社
NHK沖縄放送局
北部地区医師会
- 支 援： 北部国道事務所
沖縄県北部土木事務所
国頭地区行政事務組合消防本部
名護市消防本部
本部町今帰仁村消防本部
金武地区消防衛生組合



熱帯の花となれ風となれ

— ツール・ド・おきなわ 2022 大会 報告 —



1. ツール・ド・おきなわの歩み

(1) 目的

NPO法人ツール・ド・おきなわ協会の目的は、大会を通して自転車競技の発展と普及推進及びサイクリススポーツの普及により、そのフィールドである沖縄県の地域振興に寄与することです。

ツール・ド・おきなわ協会は、自然環境にやさしい乗り物「自転車」の普及を通して21世紀型の持続可能な経済活動・ライフスタイルを考え、提案していきます。

(2) ツール・ド・おきなわ協会の概要

平成12年10月に沖縄県へ特定非営利活動法人の申請書を提出し、翌平成13年2月16日に認証を得て、その後法人化の手続きを済ませ、沖縄県内で23番目のNPO法人として活動を開始しました。

基本的な活動は、ツール・ド・おきなわ大会の開催に関わる企画・運営及び広報活動、ツール・ド・おきなわを通じた国際交流・協力事業の推進、大会のコース選定等の調査業務を行っています。



2. 第34回「ツール・ド・おきなわ2022」大会概要

(1) 第34回「ツール・ド・おきなわ2022」大会

期 日： 令和4年11月12日(土)・13日(日)

開催場所： 沖縄県北部地域

ツール・ド・おきなわ2022 大会日程

Friday, November 11		
13:00~17:00	市民レース部門及びサイクリング部門 ※サイクリング部門のやんばるセンチュリーライド、チャレンジサイクリング伊江島ファミリーサイクリングは、11月11日のみの受付となります。	選手受付 (ゼッケン配布)
18:00~20:00	時間外受付 市民レース部門及びサイクリング部門 ※事前登録者のみ	選手受付 (ゼッケン配布)

Saturday, November 12		
07:00~07:30	伊江島ファミリーサイクリング やんばるセンチュリーライド チャレンジサイクリング	スタート
09:00~	バリアフリーサイクリング(海洋博公園特設コース)	
08:00~13:00	一輪車大会	
09:00~15:00	各レース部門 (日曜日スタート種目)	選手受付 (ゼッケン配布)
13:30~16:00	シャトルバス出発(国頭行)	
13:00~19:00	伊江島ファミリーサイクリング やんばるセンチュリーライド チャレンジサイクリング	フィニッシュ
17:00~20:00	時間外受付 ※事前登録者のみ	選手受付 (ゼッケン配布)

Sunday, November 13		
06:45~08:00	男子チャンピオンレース 市民レース210km 市民レース50km系 チャレンジレース50km系	スタート
08:10~09:40	50km系全レース	フィニッシュ
10:00~	【50km系 表彰式】	名護市 屋内運動場
09:00~12:00	GO!GO!三輪車レース	
⑨ 09:00頃	小学生レース (名護市仲尾)	スタート
⑨ 08:30~09:30	市民レース140km オープン (国頭村道の駅) マスターズ (国頭村道の駅)	スタート
⑨ 09:30~10:30	女子国際ロードレース (国頭村奥) 市民レース100km オープン (国頭村奥) マスターズ (国頭村奥)	スタート
11:30~14:00	男子チャンピオンレース 以下、各レース	フィニッシュ
14:00~15:00	【表彰式・閉会式】 男子チャンピオンレース210km~順次	名護市 屋内運動場
※ 大会日程は予告なく変更になる場合があります。 ⑨ レース展開により、スタート時刻が変更される場合があります。		

大会役員

男子チャンピオンレース UCI (国際自転車競技連合) 公認レース 1.2 クラス

Elite men class 1.2 Asia tour

Chief チーフ
コミッセル
Commissaire

藤 森 信 行 Commissaire International UCI

UCI		
チーフコミッセル	藤 森 信 行	UCI
ドライバー	新 垣 健 次	OCF
ラジオ・ツール	菊 池 津根徳	大阪
補佐	片 山 はづき	
レースコミッセル2	宮 良 康 治	OCF
ドライバー	照 屋 将 貴	
補佐(通訳)		
レースコミッセル3	斉 藤 晃一郎	NF
ドライバー	小野口 哲也	栃木
補佐		
コミッセル	山 崎 隆 明	大分
ドライバー	徳 舩 孝 志	熊本
フィニッシュ・ジャッジ	横 野 明 子	OCF
レースディレクター	井 上 徹	大分
ドライバー	黒 木 伸 之	OCF
インフォモト1	藤 田 将 志	愛知
インフォモト2	吉清水 一之	岩手
モトコム1	安 江 かおり	岐阜
ドライバー	向 井 資 靖	広島
モトコム2	松 浦 正 史	愛媛
ドライバー	金 川 正 夫	広島

女子国際レース		
チーフコミッセル	平 武	大阪
ドライバー	斉 藤 清 史	OCF
通訳		
補佐		
レースコミッセル2	大 場 博 史	北海道
ドライバー	狩 俣 宏 徳	OCF
補佐		
インフォメーションモト1	三 好 聡	山口
モトコム1	野 村 武 彦	岐阜
ドライバー	藤 沼 和 成	埼玉
ニュートラルカー1	鈴 木 光 広	BS
ドライバー	村 河 裕 紀	BS
ニュートラルモト	酒 井 拓 真	大阪
サインボード立会人		
アッシャー	100km共通役員参照	OCF



ツール・ド・おきなわ2022大会 参加者状況
令和4年11月12日(土)・13日(日)

1. 国際ロードレース大会

単位:人

国際ロードレース大会	県内(前回比)			県外(前回比)			外国人(前回比)			総数(前回比)			備考
	今大会	前回	比較	今大会	前回	比較	今大会	前回	比較	今大会	前回	比較	
男子チャンピオンレース210km	7	5	2	56	39	17	7	26	△ 19	70	70	0	
女子国際ロードレース100km	3	2	1	35	44	△ 9	0	7	△ 7	38	53	△ 15	
計	10	7	3	91	83	8	7	33	△ 26	108	123	△ 15	

2. 市民サイクリススポーツ大会

ロードレース部門	県内(前回比)			県外(前回比)			外国人(前回比)			総数(前回比)			備考
	今大会	前回	比較	今大会	前回	比較	今大会	前回	比較	今大会	前回	比較	
市民レース210km	18	23	△ 5	181	282	△ 101	1	8	△ 7	200	313	△ 113	
市民レース140km(オープン)	13	25	△ 12	171	278	△ 107	4	4	0	188	307	△ 119	
市民レース140km(マスターズ)	7	29	△ 22	118	239	△ 121	1	5	△ 4	126	273	△ 147	
市民レース100km(オープン)	49	95	△ 46	149	237	△ 88	2	14	△ 12	200	346	△ 146	
市民レース100km(マスターズ)	42	60	△ 18	163	265	△ 102	6	16	△ 10	211	341	△ 130	
市民レース50km(オープン)	49	77	△ 28	63	121	△ 58	0	2	△ 2	112	200	△ 88	
市民レース50kmフォーティ	59	89	△ 30	49	102	△ 53	1	8	△ 7	109	199	△ 90	
市民レース50kmフィフティ	52	63	△ 11	106	133	△ 27	1	3	△ 2	159	199	△ 40	
市民レース50kmオーバー60	53	63	△ 10	83	82	1	1	0	1	137	145	△ 8	
チャレンジレース50kmオープン	122	45	77	35	39	△ 4	1	3	△ 2	158	87	71	
チャレンジレース50kmフォーティ	0	64	△ 64	0	34	△ 34	0	1	△ 1	0	99	△ 99	未開催
チャレンジレース50kmオーバー50	0	106	△ 106	0	53	△ 53	0	0	0	0	159	△ 159	未開催
市民レディース50km	16	27	△ 11	81	108	△ 27	1	7	△ 6	98	142	△ 44	
中学生レース50km	10	25	△ 15	13	9	4	0	0	0	23	34	△ 11	
小学生レース10km	17	24	△ 7	2	7	△ 5	1	0	1	20	31	△ 11	
計	507	815	△ 308	1,214	1,989	△ 775	20	71	△ 52	1,741	2,875	△ 1,134	

サイクリング部門	県内(前回比)			県外(前回比)			外国人(前回比)			総数(前回比)			備考
	今大会	前回	比較	今大会	前回	比較	今大会	前回	比較	今大会	前回	比較	
沖縄本島一周サイクリング(宿泊付)	0	10	△ 10	0	59	△ 59	0	75	△ 75	0	144	△ 144	未開催
沖縄本島一周サイクリング(宿泊なし)	0	3	△ 3	0	18	△ 18	0	136	△ 136	0	157	△ 157	
やんばるセンチュリーライド	64	79	△ 15	87	151	△ 64	7	25	△ 18	158	255	△ 97	
伊平屋島サイクリング	0	57	△ 57	0	17	△ 17	0	1	△ 1	0	75	△ 75	未開催
伊是名島サイクリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	未開催
伊江島ファミリーサイクリング	78	70	8	14	10	4	0	0	0	92	80	12	
チャレンジサイクリング	103	121	△ 18	55	74	△ 19	3	18	△ 15	161	213	△ 52	
恩納村ファミリーサイクリング	0	175	△ 175	0	29	△ 29	0	11	△ 11	0	215	△ 215	未開催
バリアフリーサイクリング	30	30	0	0	0	0	0	0	0	30	30	0	
計	275	545	△ 270	156	358	△ 202	10	266	△ 256	441	1,169	△ 728	

3. 一輪車大会・エキシビジョンマッチ

一輪車・エキシビジョンマッチ	県内(前回比)			県外(前回比)			外国人(前回比)			総数(前回比)			備考
	今大会	前回	比較	今大会	前回	比較	今大会	前回	比較	今大会	前回	比較	
一輪車部門	141	285	△ 144	0	0	0	0	0	0	141	285	△ 144	
三輪車レース	100	100	0	0	0	0	0	0	0	100	100	0	
計	241	385	△ 144	0	0	0	0	0	0	241	385	△ 144	

4. 合計

2022大会	県内(前回比)			県外(前回比)			外国人(前回比)			総数(前回比)			備考
	今大会	前回	比較	今大会	前回	比較	今大会	前回	比較	今大会	前回	比較	
合計	1,033	1,752	△ 719	1,461	2,430	△ 969	37	370	△ 334	2,531	4,552	△ 2,021	

各種目年代別参加状況

《国際ロードレース大会》

◆ 男子チャンピオンレース210km

18歳～19歳	0名
20歳～24歳	21名
25歳～29歳	29名
30歳～34歳	11名
35歳～39歳	6名
40歳～44歳	2名
45歳以上	1名

合計 70名
最高年齢 46歳

◆ 女子国際ロードレース100km

15歳～19歳	2名
20歳～24歳	1名
25歳～29歳	5名
30歳～34歳	3名
35歳～39歳	5名
40歳～44歳	5名
45歳～49歳	6名
50歳～54歳	7名
55歳以上	4名

合計 38名
最高年齢 63歳

《市民サイクルスポーツ大会》 レース部門

◆ 市民レース210km

19歳以下	1名	20歳～24歳	7名
25歳～29歳	16名	30歳～34歳	22名
35歳～39歳	28名	40歳～44歳	29名
45歳～49歳	40名	50歳～54歳	26名
55歳～59歳	27名	60歳以上	4名

合計 200名

◆ 市民レース140kmオープン

15歳～19歳	11名	20歳～24歳	14名
25歳～29歳	20名	30歳～34歳	32名
35歳～39歳	52名	40歳～44歳	24名
45歳～49歳	15名	50歳～54歳	12名
55歳～59歳	5名	60歳～	3名

合計 188名
最高年齢 62歳

◆ 市民レース140kmマスターズ

40歳～44歳	30名	45歳～49歳	43名
50歳～54歳	32名	55歳～59歳	18名
60歳～64歳	1名	65歳以上	2名

合計 126名
最高年齢 67歳

◆ 市民レース100kmオープン

15歳～19歳	9名	20歳～24歳	10名
25歳～29歳	24名	30歳～34歳	42名
35歳～39歳	48名	40歳～44歳	15名
45歳～49歳	18名	50歳～54歳	17名
55歳～59歳	14名	65歳以上	3名

合計 200名
最高年齢 60歳

◆ 市民レース100kmマスターズ

40歳～44歳	50名	45歳～49歳	59名
50歳～54歳	56名	55歳～59歳	30名
60歳～64歳	13名	65歳以上	3名

合計 211名
最高年齢 71歳

◆ 市民レース50kmオープン

15歳～19歳	11名	20歳～24歳	10名
25歳～29歳	18名	30歳～34歳	25名
35歳～39歳	33名	40歳～44歳	7名
45歳～49歳	2名	50歳～54歳	1名
55歳～59歳	3名	60歳～64歳	2名

合計 112名
最高年齢 61歳

◆ 市民レース50kmフォーティー

40歳～44歳	39名
45歳～49歳	70名

合計 109名

◆ 市民レース50kmフィフティー

50歳～54歳	80名
55歳～59歳	79名

合計 159名

◆ 市民レース50kmオーバー60

60歳～64歳	82名
65歳～69歳	34名
70歳以上	21名

合計 137名
最高年齢 78歳

◆ チャレンジレース50km

15歳～19歳	11名	20歳～24歳	4名
25歳～29歳	9名	30歳～34歳	8名
35歳～39歳	13名	40歳～44歳	15名
45歳～49歳	19名	50歳～54歳	27名
55歳～59歳	33名	60歳～64歳	7名
65歳～69歳	7名	70歳以上	5名

合計 158名
最高年齢 76歳

◆ 市民レディースレース50km

13歳～15歳	3名	16歳～19歳	3名
20歳～24歳	6名	25歳～29歳	12名
30歳～34歳	12名	35歳～39歳	11名
40歳～44歳	12名	45歳～49歳	18名
50歳～54歳	10名	55歳～59歳	5名
60歳～64歳	3名	65歳以上	3名

合計 98名
最高年齢 77歳

◆ 中学生レース50km

12歳	1名
13歳	7名
14歳	9名
15歳	6名

合計 23名

◆ 市民レディースレース50km

9歳	2名	10歳	8名
11歳	4名	12歳	6名

合計 20名
男性 16名 女性 4名

《市民サイクルスポーツ大会》サイクリング部門

◆ 沖縄本島一周サイクリング 15歳～19歳 0名 20歳～24歳 0名 25歳～29歳 0名 30歳～34歳 0名 35歳～39歳 0名 40歳～44歳 0名 45歳～49歳 0名 50歳～54歳 0名 55歳～59歳 0名 60歳～64歳 0名 65歳～69歳 0名 70歳以上 0名 <hr/> 合計 0名	◆ やんばるセンチュリーライド 15歳～19歳 1名 20歳～24歳 5名 25歳～29歳 6名 30歳～34歳 12名 35歳～39歳 18名 40歳～44歳 17名 45歳～49歳 31名 50歳～54歳 21名 55歳～59歳 21名 60歳～64歳 20名 65歳～69歳 4名 70歳以上 2名 <hr/> 合計 158名 最高年齢 77歳 【男性150名・女性8名】	◆ 伊平屋島サイクリング 6歳～9歳 0名 10歳～14歳 0名 15歳～19歳 0名 20歳～24歳 0名 25歳～29歳 0名 30歳～34歳 0名 35歳～39歳 0名 40歳～44歳 0名 45歳～49歳 0名 50歳～54歳 0名 55歳～59歳 0名 60歳～64歳 0名 65歳～69歳 0名 70歳以上 0名 <hr/> 合計 0名
◆ 伊江島ファミリーサイクリング 6歳～9歳 2名 10歳～14歳 10名 15歳～19歳 0名 20歳～24歳 2名 25歳～29歳 3名 30歳～34歳 2名 35歳～39歳 7名 40歳～44歳 10名 45歳～49歳 12名 50歳～54歳 10名 55歳～59歳 7名 60歳～64歳 9名 65歳～69歳 4名 70歳以上 14名 <hr/> 合計 92名 最高年齢 90歳 【男性67名・女性25名】	◆ 恩納村ファミリーサイクリング 6歳～9歳 0名 10歳～14歳 0名 15歳～19歳 0名 20歳～24歳 0名 25歳～29歳 0名 30歳～34歳 0名 35歳～39歳 0名 40歳～44歳 0名 45歳～49歳 0名 50歳～54歳 0名 55歳～59歳 0名 60歳～64歳 0名 65歳～69歳 0名 70歳以上 0名 <hr/> 合計 0名	◆ チャレンジサイクリング 15歳～19歳 5名 20歳～24歳 3名 25歳～29歳 6名 30歳～34歳 5名 35歳～39歳 8名 40歳～44歳 19名 45歳～49歳 31名 50歳～54歳 19名 55歳～59歳 22名 60歳～64歳 17名 65歳～69歳 15名 70歳以上 11名 不明 3名 <hr/> 合計 161名 最高年齢 86歳 【男性131名・女性30名】
◆ バリアフリーサイクリング バリアフリーサイクリング 参加者総数 30名 <hr/> 合計 30名		

《一輪車大会》

◆ 一輪車大会 小学校1年生～6年生 141名 <hr/> 合計 141名 【エキシビジョンマッチ】
◆ 三輪車レース 三輪車レース参加者数 100名 <hr/> 合計 100名

ツール・ド・おきなわ2022大会 参加者総括

国際ロードレース大会		108名
市民サイクルスポーツ大会	レース部門	1,741名
	サイクリング部門	441名
一輪車大会		141名
エキシビジョンマッチ	三輪車レース	100名
2022年大会参加者 合計		2,531名

男子チャンピオンチーム紹介

AISAN RACING TEAM		愛三工業 レーシングチーム		
1	TOBARU Hayato	當原 隼人		
2	KUSABA Keigo	草場 啓吾		
3	WATANABE Shotaro	渡邊 翔太郎		
4	WATANABE Ayumu	渡邊 歩		
5	SATO Ken	佐藤 健		
KINAN RACING TEAM		キナン レーシングチーム		
11	ARASHIRO Yudai	新城 雄大		
12	HATANAKA Yusuke	畑中 勇介		
13	YAMAMOTO Genki	山本 元喜		
14	HANADA Kiyomasa	花田 聖誠		
15	KOIDE Itsuki	小出 樹		
MATRIX POWERTAG		マトリックス パワータグ		
21	MANCEBO PEREZ Francisco	マンセボ・フランシスコ		
22	TORIBIO ALCOLEA Jose Vicente	トリビオ・ホセビセンテ		
23	YASUHARA Daiki	安原 大貴		
24	KOBAYASHI Marino	小林 海		
25	QUINTERO ARTEAGA Leonel	キンテロ・レオネル		
NASU BLASEN		那須ブラーゼン		
31	TANI Junsei	谷 順成		
32	NISHIO Hayato	西尾 勇人		
33	KANEKO Daisuke	金子 大介		
34	SATO Hiroshi	佐藤 大志		
35	NISHIO Keito	西尾 憲人		
SHIMANO RACING		シマノレーシング		
41	SHIGEMITSU Jo	重満 文		
42	MINATO Ryo	湊 諒		
43	NAKAI Tadaaki	中井 唯晶		
44	KAZAMA Shoma	風間 翔真		
45	AMANO Takeharu	天野 社悠		
TEAM BRIDGESTONE CYCLING		チームブリジストン サイクリング		
51	YAMAMOTO Tetsuo	山本 哲央		
52	KAWANO Shoki	河野 翔輝		
53	SAWADA Toki	沢田 時		
54	TOKUDA Suguru	徳田 優		
55	KOJIMA Naoki	兒島 直樹		
TEAM UKYO		チーム右京		
61	ISHIBASHI Manabu	石橋 学		
62	YOSHIOKA Naoya	吉岡 直哉		
63	UGA Ryuki	宇賀 隆貴		
64	HONDA Haruhi	本多 晴飛		
65	TAKEYAMA Kosuke	武山 晃輔		

UTSUNOMIYA BLITZEN		宇都宮ブリッツェン		
71	MASUDA Nariyuki	増田 成幸		
72	ABE Takayuki	阿部 嵩之		
73	HORI Takaaki	堀 孝明		
74	ONODERA Rei	小野寺 玲		
75	MIYAZAKI Taishi	宮崎 泰史		
VICTOIRE HIROSHIMA		ヴィクトワール広島		
81	CAVANAGH Ryan	ライアン カバナ		
82	ASO Keisuke	阿曾 圭佑		
83	SHIBATA Masayuki	柴田 雅之		
84	YUASA Hirotaka	湯浅 博貴		
85	KUBOTA Yusuke	久保田 悠介		
SAITAMA DREVE		さいたまディレーブ		
91	TAKAGI Michinari	高木 三千成		
92	KATSURA Yoshihiro	桂 慶浩		
93	ABE Kodai	阿部 航大		
94	SUZUKI Michiya	鈴木 道也		
95	FUJITA Ryohei	藤田 涼平		
LEVANTE FUJI SHIZUOKA		レバンテフジ静岡		
101	BATMUNKH Maral-Erdene	バトムンク マラル・エルデン		
102	ENKHTAIVAN Bolor-Erdene	エンクタイワン ボロー・エルデン		
103	NISHIMURA Motoi	西村 基		
104	TAKANASHI Mario	高梨 万里王		
105	UMINO Shinsaku	海野 晋作		
VC FUKUOKA		VC福岡		
111	MUKAIGAWA Naoki	向川 尚樹		
112	HIMURO Kento	檜室 建斗		
113	YOKOTSUKA Kohei	横塚 浩平		
114	NAKASHIMA Masato	中島 雅人		
115	WATANABE Ryoma	渡邊 諒馬		
Sparkle Oita Racing Team		スパークル大分 レーシングチーム		
121	KUROEDA Shiki	黒枝 士揮		
122	KUROEDA Saya	黒枝 咲哉		
123	SUMIYOSHI Kota	住吉 宏太		
124	MAGOSAKI Daiki	孫崎 大樹		
125	SAWADA Keitaro	沢田 桂太郎		
SELECTED OKINAWA		沖縄選抜		
131	GREGORY brown	グレゴリー・ブラウン		
132	FUKUHARA Masaru	普久原 奨		
133	ARASHIRO Ginji	新城 銀二		
134	HIGA Yuki	比嘉 祐貴		
135	SATO Hikaru	佐藤 光		

3. ツール・ド・おきなわ 2022大会報告

(1) 国際ロードレース大会 (UCI アジアツアー 1.2)

男子チャンピオンレース210km Men's Champion Race 210km

■コース概要

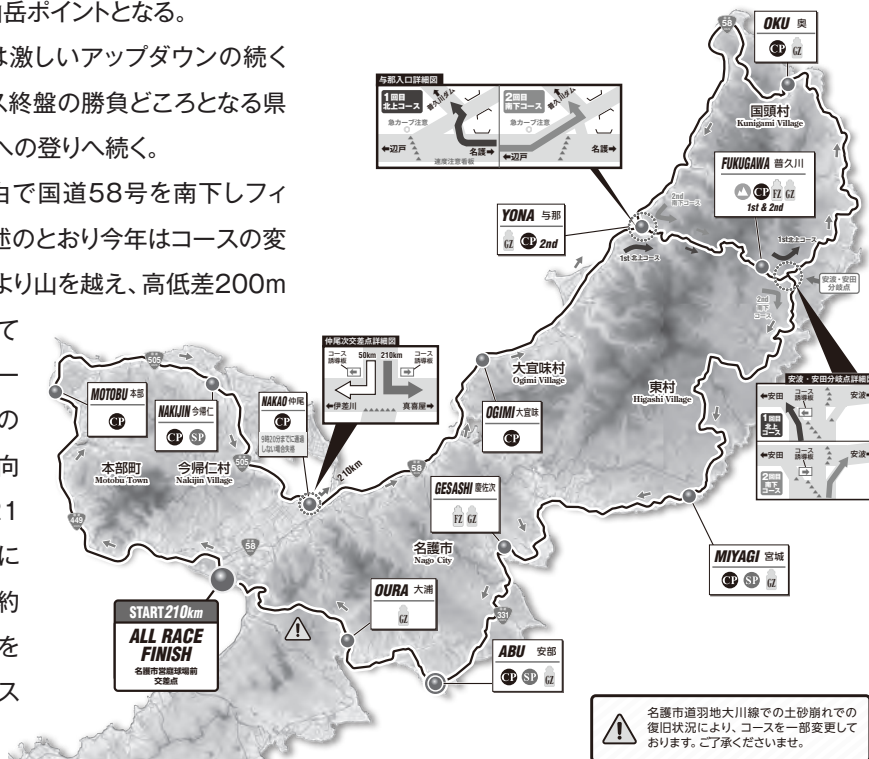
ツール・ド・おきなわ男子チャンピオンレースは起伏に富んだやんばる(沖縄本島北部)が舞台。今大会はロング系(210km、140km、100km)のレースコース終盤の勝負ポイントである名護市羽地ダムの登り区間が土砂崩れによる通行止めとなり、開催日までの復旧の見込みがないため、コースの変更を行った。

スタート/フィニッシュ地点は名護市21世紀の森体育館。

レース序盤は西海岸を国頭村へと北上するおよそ70kmの平坦な道のり。レース中盤からは世界自然遺産にも登録されている国頭村与那から始まるツール・ド・おきなわ名物の普久川ダムへの登り。登坂距離8km、標高350mの山を一気に登り、本島最北端の辺戸岬へと北上を重ね、もう一度与那からの山を越える過酷な山岳ポイントとなる。

2回の山越えの後は激しいアップダウンの続く東海岸を経てコース終盤の勝負どころとなる県道18号~羽地ダムへの登りへ続く。

例年、羽地ダム経由で国道58号を南下しフィニッシュするが、先述のとおり今年はコースの変更により県道18号より山を越え、高低差200m下りコーナーを経て名護市オリオンビール工場へ向かったのち、国道58号を北向けに走り、名護市21世紀の森体育館前にフィニッシュする約204kmに及ぶ公道を封鎖したロードレースコース。



〈国際ロードレース参加状況〉

種目	申込者数	実走数	完走数	完走率(前回)
男子チャンピオンレース210km	70	67	46	68.7% (75.3%)
女子国際レース100km	53	47	45	95.7 (93.3%)
合計	123	114	91	82.5%

1. 男子チャンピオンレース210km (UCI 1.2)

3年ぶりの開催となったツール・ド・おきなわ。UCIレースとして行われた男子チャンピオンレースは、残り10kmからの登りで抜け出したベンジャミ・プラデス（チーム右京）が逃げ切って初優勝した。2019年以来の開催となるツール・ド・おきなわ。ロードレースシーズンの最後を締めくくる大会として、「おきなわに来ないとシーズンが終わらない」という声もあるほど人気の大会だ。しかし男子チャンピオンレースに出場するチーム・選手にとっては、長いシーズンの最後に200kmオーバーのレースを走るためのモチベーションやコンディションを維持することが難しい大会でもある。

男子チャンピオンレースは2019年以前同様にUCI1.2クラスのワンデーレースとして行われたものの、他の国内UCIレース同様に海外チームの参加は見送られ、国内UCIコンチネンタル登録チームとクラブチーム、沖縄選抜チームをあわせた計14チーム68名が出走した。

未明から降り続いた大雨が小降りとなり、夜が明け始めた午前6時45分にパレードスタート。名護市街を抜けたところでリアルスタートが切られると、沖縄選抜チームが集団先頭に立ってペースを上げていく。およそ20kmにわたるアタック合戦の後、宮崎泰史（宇都宮ブリッツェン）が単独先行。バトムク・マラル・エルデン（レバンテフジ静岡）が単独追走し、その後ろにメイン集団が続く。宮崎とバトムクの差は2分。メイン集団との差はコース中盤で10分以上まで広がる。

宮崎の単独先行はおよそ100kmに及び、普久川ダムへの登りに設定された2回の山岳賞ポイントを共に先頭通過し、山岳賞を確定させる。その直後、バトムクが宮崎に追いつき、代わって単独先行。しかし宮崎を吸収してペースを上げたメイン集団との差はその後一気に縮まり、残り50kmを切ったところで吸収される。

およそ半数の30名ほどまで絞られた集団は再びアタックが繰り返され、新城雄大（キナンレーシングチーム）、吉岡直哉（チーム右京）、小野寺玲（宇都宮ブリッツェン）、エンクタイヴァン・ポロー・エルデン（レバンテフジ静岡）の4名が先行。その中から、小野寺が単独で抜け出す。後続集団との差は1分まで広がるものの、チーム右京が中心となって追走し、残り10kmを前に吸収する。

最後の登り区間に入ると、石橋学（チーム右京）が一気に加速して集団を引き伸ばしていく。人数が絞られたところでベンジャミ・プラデス（チーム右京）がアタック。キナンレーシングチームの新城雄大と山本元喜が喰らいつくものの、プラデスの登りのペースに振り切られる。

単独先頭になったプラデスはそのまますまフィニッシュまで逃げ切り、ツール・ド・おきなわ初優勝。チーム右京復帰後1ヶ月足らずで早くも2勝目を挙げた。

引用元：シクロワイアード（加藤智）



TOUR DE OKINAWA 2022

13 November 2022


COMMUNIQUE No.4-1
Results Champion Road Race 210km / チャンピオンロードレース 210km

13 Nov 2022

Avg Speed of Winner: 37.8km/h

Pl.	Num	UCI ID	Rider	Team	Time	Behind U23
1	65	10075106676	PRADES Benjami/プラデス ヘンジャミ (ESP)	UKO チーム右京	5:13'37"	0"
2	13	10007274576	YAMAMOTO Genki/山本 元喜 (JPN)	KIN キナンレーシングチーム	5:14'06"	+0'29"
3	22	10021507510	TORIBIO ALCOLEA Jose Vicente/トリビオ ホセ ビセンテ (ESP)	MTR マトリックスパワータグ	5:14'12"	+0'35"
4	32	10007747755	NISHIO Hayato/西尾 勇人 (JPN)	NAS 那須ブラーゼン	5:14'18"	+0'41"
5	124	10009531040	MAGOSAKI Daiki/孫崎 大樹 (JPN)	SPO スパークル大分レーシングチーム	5:14'28"	+0'51"
6	71	10006143013	ABE Takayuki/阿部 嵩之 (JPN)	BLZ 宇都宮ブリツェン	5:14'28"	+0'51"
7	24	10006494940	KOMORI Ryohei/小森 亮平 (JPN)	MTR マトリックスパワータグ	5:14'28"	+0'51"
8	53	10007631052	SAWADA Toki/沢田 時 (JPN)	BGT チームプリチストンサイクリング	5:14'28"	+0'51"
9	81	10009799408	ASO Keisuke/阿曾 圭佑 (JPN)	VCH ヴィクトワール広島	5:14'28"	+0'51"
10	44	10021042011	KAZAMA Shoma/風間 翔真 (JPN)	SMN シマノレーシングチーム	5:14'28"	+0'51"
11	14	10015564036	HANADA Kiyomasa/花田 聖誠 (JPN)	KIN キナンレーシングチーム	5:14'28"	+0'51"
12	1	10014525025	TOBARU Hayato/當原 隼人 (JPN)	AIS 愛三工業レーシングチーム	5:14'34"	+0'57"
13	134	10121672134	HIGA Yuki/比嘉 祐貴 (JPN)	OKI 沖縄選抜	5:14'34"	+0'57" 1
14	74	10021229240	NAKAMURA Kaito/中村 魁斗 (JPN)	BLZ 宇都宮ブリツェン	5:14'34"	+0'57"
15	34	10064628555	SATO Hiroshi/佐藤 大志 (JPN)	NAS 那須ブラーゼン	5:14'34"	+0'57"
16	42	10009426865	MINATO Ryo/湊 諒 (JPN)	SMN シマノレーシングチーム	5:14'42"	+1'05"
17	11	10009799004	ARASHIRO Yudai/新城 雄大 (JPN)	KIN キナンレーシングチーム	5:15'31"	+1'54"
18	102	10010754755	ENKHTAIVAN Bolor-erdene/エンクタイヴァン ボローエルデン (MGL)	LVF レバンテフジ静岡	5:15'31"	+1'54"
19	62	10008197288	ISHIBASHI Manabu/石橋 学 (JPN)	UKO チーム右京	5:15'31"	+1'54"
20	85	10021626738	KUBOTA Yusuke/久保田 悠介 (JPN)	VCH ヴィクトワール広島	5:15'33"	+1'56"
21	114	10095821937	NAKASHIMA Masato/中島 雅人 (JPN)	VCF VC福岡	5:15'33"	+1'56"
22	131	10096823562	BROWN Gregory/ブラウン グレグ (USA)	OKI 沖縄選抜	5:15'33"	+1'56"
23	73	10009798903	ONODERA Rei/小野寺 玲 (JPN)	BLZ 宇都宮ブリツェン	5:15'36"	+1'59"
24	104	10020886508	TAKANASHI Mario/高梨 万里王 (JPN)	LVF レバンテフジ静岡	5:16'31"	+2'54" 2
25	113	10063223873	YOKOTSUKA Kohei/横塚 浩平 (JPN)	VCF VC福岡	5:17'00"	+3'23"
26	43	10009123438	NAKAI Tadaaki/中井 唯晶 (JPN)	SMN シマノレーシングチーム	5:18'02"	+4'25"
27	15	10020950869	KOIDE Itsuki/小出 樹 (JPN)	KIN キナンレーシングチーム	5:18'02"	+4'25"
28	12	10004656990	HATANAKA Yusuke/畑中 勇介 (JPN)	KIN キナンレーシングチーム	5:18'09"	+4'32"
29	3	10009087365	WATANABE Shotaro/渡邊 翔太郎 (JPN)	AIS 愛三工業レーシングチーム	5:19'07"	+5'30"
30	45	10021667962	AMANO Takeharu/天野 壮悠 (JPN)	SMN シマノレーシングチーム	5:19'10"	+5'33" 3
31	64	10014525631	TAKEYAMA Kosuke/武山 晃輔 (JPN)	UKO チーム右京	5:21'42"	+8'05"
32	63	10009798192	YOSHIOKA Naoya/吉岡 直哉 (JPN)	UKO チーム右京	5:21'42"	+8'05"
33	115	10064630373	WATANABE Ryoma/渡邊 諒馬 (JPN)	VCF VC福岡	5:21'42"	+8'05" 4
34	41	10016012660	SHIGEMITSU Jo/重満 丈 (JPN)	SMN シマノレーシングチーム	5:23'29"	+9'52"
35	84	10021170131	YUASA Hirotaka/湯浅 博貴 (JPN)	VCH ヴィクトワール広島	5:26'15"	+12'38" 5
36	94	10115950649	SUZUKI Michiya/鈴木 道也 (JPN)	STD さいたまディレーブ	5:27'41"	+14'04"
37	101	10008662383	BATMUNKH Maral-erdene/バトムンク マラルエルデン (MGL)	LVF レバンテフジ静岡	5:27'41"	+14'04"
38	103	21ME1900482	NISHIMURA Motoi/西村 基 (JPN)	LVF レバンテフジ静岡	5:28'57"	+15'20"
39	33	10021585716	SHINKAI Ryuji/新開 隆人 (JPN)	NAS 那須ブラーゼン	5:29'25"	+15'48" 6
40	54	10008697850	TOKUDA Suguru/徳田 優 (JPN)	BGT チームプリチストンサイクリング	5:29'25"	+15'48"
41	93	10021229139	ABE Kodai/阿部 航大 (JPN)	STD さいたまディレーブ	5:29'27"	+15'50"
42	95	10082672373	FUJITA Ryohei/藤田 涼平 (JPN)	STD さいたまディレーブ	5:29'49"	+16'12"
43	91	10010987959	TAKAGI Michinari/高木 三千成 (JPN)	STD さいたまディレーブ	5:29'49"	+16'12"
44	92	10021315934	KATSURA Yoshihiro /桂 慶浩 (JPN)	STD さいたまディレーブ	5:29'54"	+16'17"
45	23	10007265684	YASUHARA Daiki/安原 大貴 (JPN)	MTR マトリックスパワータグ	5:29'54"	+16'17"

POWERTAG by Matrix-Inc



この事業は、競輪の補助を受けて実施します。

- 主催：NPO法人ツール・ド・おきなわ協会 北部広域市町村圏事務組合
- 特別協力：株式会社沖縄タイムス社 琉球放送株式会社 NHK沖縄放送局 北部地区医師会
- 後援：自転車活用推進本部 内閣府 経済産業省 スポーツ庁 国土交通省 公益財団法人JKA 公益財団法人日本自転車競技連盟 沖縄県 他39団体



TOUR DE OKINAWA 2022

13 November 2022



COMMUNIQUE No.4-2

Results Champion Road Race 210km / チャンピオンロードレース 210km

13 Nov 2022

Avg Speed of Winner: 37.8km/h

Pl.	Num	UCI ID	Rider	Team	Time	Behind U23
46	111	10004825833	MUKAIGAWA Naoki/向川 尚樹 (JPN)	VCF VC福岡	5:29'54"	+16'17"
47	112	10115935895	HIMURO Kento/檜室 建斗 (JPN)	VCF VC福岡	5:29'54"	+16'17"
48	2	10009531848	KUSABA Keigo/草場 啓吾 (JPN)	AIS 愛三工業レーシングチーム	5:29'54"	+16'17"
49	72	10008003490	HORI Takaaki/堀 孝明 (JPN)	BLZ 宇都宮ブリッツェン	5:30'35"	+16'58"
50	52	10054827414	KAWANO Shoki/河野 翔輝 (JPN)	BGT チームプリチストンサイクリング	5:31'40"	+18'03"
51	122	10009715643	KUROEDA Saya/黒枝 咲哉 (JPN)	SPO スパークル大分レーシングチーム	5:31'40"	+18'03"
52	83	10021330785	NAKAMURA Keisuke/中村 圭佑 (JPN)	VCH ヴィクトワール広島	5:31'40"	+18'03"
53	105	10020771724	UMINO Shinsaku/海野 晋作 (JPN)	LVF レバンテフジ静岡	5:32'48"	+19'11"
54	61	10008856383	KOISHI Yuma/小石 祐馬 (JPN)	UKO チーム右京	5:34'30"	+20'53"
55	51	10020964916	YAMAMOTO Tetsuo/山本 哲央 (JPN)	BGT チームプリチストンサイクリング	5:35'06"	+21'29"
FAD	75	10095814661	MIYAZAKI Taishi/宮崎 泰史 (JPN)	BLZ 宇都宮ブリッツェン	5:39'27"	+25'50"
FAD	55	10021323715	KOJIMA Naoki/児島 直樹 (JPN)	BGT チームプリチストンサイクリング	5:39'57"	+26'20"
FAD	132	10005819677	FUKUHARA Masaru/普久原 奨 (JPN)	OKI 沖縄選抜	5:41'40"	+28'03"
FAD	135	10021451229	SATO Hikaru/佐藤 光 (JPN)	OKI 沖縄選抜	5:43'33"	+29'56"
FAD	123	10007801107	SUMIYOSHI Kota/住吉 宏太 (JPN)	SPO スパークル大分レーシングチーム	5:43'37"	+30'00"
FAD	4	10014870787	WATANABE Ayumu/渡邊 歩 (JPN)	AIS 愛三工業レーシングチーム	5:44'25"	+30'48"
FAD	125	10010798710	SAWADA Keitaro/沢田 桂太郎 (JPN)	SPO スパークル大分レーシングチーム	5:44'25"	+30'48"
FAD	31	10016254150	TAKEMURA Taku/竹村 拓 (JPN)	NAS 那須ブラーゼン	5:46'26"	+32'49"
FAD	5	10021436879	SATO Ken/佐藤 健 (JPN)	AIS 愛三工業レーシングチーム	5:47'07"	+33'30"
-	21	10054655945	MANCERO PEREZ Francisco/マンセボ フランシスコ (ESP)	MTR マトリックスパワータグ		DNF
-	35	10021099100	NISHIO Keito/西尾 憲人 (JPN)	NAS 那須ブラーゼン		DNF
-	121	10006886980	KUROEDA Shiki/黒枝 士揮 (JPN)	SPO スパークル大分レーシングチーム		DNF
-	133	10010988060	ARASHIRO Ginji/新城 銀二 (JPN)	OKI 沖縄選抜		DNF

Number of starters: 68

Riders finishing after deadline: 9

Riders abandoning the race: 4

Panel of Commissaires





TOUR DE OKINAWA 2022

13 November 2022


COMMUNIQUE No.5

13 Nov 2022

Champion Road Race 210km/チャンピオンロードレース 210km

Best U23 Rider / U23最優秀選手賞				
Num	UCI ID	Rider	Team	
134	10121672134	HIGA Yuki / 比嘉 祐貴 (JPN)	OKI	沖縄選抜

Mountains/Climber's Prize / 山岳賞							
Pl.	Num	UCI ID	Rider	Team	1st	2nd	Tota
1	75	10095814661	MIYAZAKI Taishi / 宮崎 泰史 (JPN)	BLZ 宇都宮ブリッツェン	7	7	14
2	101	10008662383	BATMUNKH Maral-erdene / バトムンク マラルエルデン (MGL)	LVF レバンテフジ静岡	3	3	6
3	11	10009799004	ARASHIRO Yudai / 新城 雄大 (JPN)	KIN キナンレーシングチーム		1	1
4	61	10008856383	KOISHI Yuma / 小石 祐馬 (JPN)	UKO チーム右京	1		1

Special Prize Point (Prizes Awarded by Mayors) / 特別賞 (市町村長賞)					
Point	Num	UCI ID	Rider	Team	
Nakijin Village/Motobu Town 今帰仁村長・本部町長賞	75	1009581466	MIYAZAKI Taishi / 宮崎 泰史 (JPN)	BLZ	宇都宮ブリッツェン
Higashi Village/Kunigami Village 東村長・国頭村長賞	101	1000866238	BATMUNKH Maral-erdene / バトムンク マラルエルデン (MGL)	LVF	レバンテフジ静岡
Nago City/Ogimi Village 名護市長・大宜味村長賞	73	1000979890	ONODERA Rei / 小野寺 玲 (JPN)	BLZ	宇都宮ブリッツェン

Team Time Classification / チーム順位					
Pl.	Team			Time	Behind
1	KIN-JPN	KINAN Racing Team/キナンレーシングチーム		15:44'05"	0"
2	BLZ-JPN	Utsunomiya BLITZEN/宇都宮ブリッツェン		15:44'38"	+0'33"
3	SMN-JPN	SHIMANO Racing Team/シマノレーシングチーム		15:47'12"	+3'07"
4	UKO-JPN	TEAM UKYO/チーム右京		15:50'50"	+6'45"
5	VCF-JPN	VC FUKUOKA/VC福岡		15:54'15"	+10'10"
6	VCH-JPN	VICTOIRE HIROSHIMA/ヴィクトワール広島		15:56'16"	+12'11"
7	NAS-JPN	NASU BLASEN/那須ブラーゼン		15:58'17"	+14'12"
8	MTR-JPN	MATRIX POWER TAG/マトリックスパワータグ		15:58'34"	+14'29"
9	LVF-JPN	LEVANTE FUJI SHIZUOKA/レバンテフジ静岡		15:59'43"	+15'38"
10	AIS-JPN	AISAN Racing Team/愛三工業レーシングチーム		16:03'35"	+19'30"
11	BGT-JPN	TEAM BRIDGESTONE Cycling/チームブリヂストンサイクリング		16:15'33"	+31'28"
12	STD-JPN	SAITAMA DREVE/さいたまディレーブ		16:26'57"	+42'52"
-	SPO-JPN	Sparkle Oita Racing Team/スパークル大分レーシングチーム			
-	OKI-JPN	SELECTED OKINAWA/沖縄選抜			

◆ チャンピオンレース210km 上位入賞者

順位	No.	氏名	チーム名	タイム
1	65	プラデス・ベンジャミ	チーム右京	5:13'37"
2	13	山本 元喜	キナンレーシングチーム	5:14'06"
3	22	トリビオ・ホセ・ピセンテ	マトリックスパワータグ	5:14'12"

優勝者の声

プラデス・ベンジャミ 選手 (チーム右京)

前半はゆっくりで後半は温存した体力をフルに使い一気にまくった。得意のシチュエーションに持ち込み、チームメートと協力して勝つことができた。チームには10月に復帰したばかりで、復帰を受け入れてくれたチームメートに恩返しができた。



3. 女子国際レース100km

◆ 女子国際レース 100km 入賞者

順位	No.	氏名	チーム名	タイム
1	239	金子 広美	イナーメ信濃山形・バイクサンド・R×L	3:07'18"
2	204	手塚 悦子	IMEレーシング	3:10'57"
3	202	大堀 博美	MOPS	3:10'57"

優勝者
の声

金子 広美 選手 (イナーメ信濃山形・バイクサンド・R×L)

平地でのスプリント勝負になると分が悪い。最初で突き放したかった。沖縄が大好きで、この大会はいつも楽しみにしている。3年ぶりの開催で優勝できてよかった。



(2) 市民サイクルスポーツ大会

〈 市民レース参加状況 〉

※完走率は実走者数ベース

種目	申込者数	実走者数	完走数	完走率(%)
市民レース210km	200	184	139	75.5
市民レース140km(オープン)	188	167	122	73.1
市民レース140km(マスターズ)	126	116	68	58.6
市民レース100km(オープン)	200	174	133	76.4
市民レース100km(マスターズ)	211	187	140	74.9
市民レース50kmオープン	112	96	92	95.8
市民レース50kmフォーティー	109	98	97	99.0
市民レース50kmフィフティー	159	127	124	97.6
市民レース50kmオーバー60	137	120	114	95.0
チャレンジレース50kmアンダー39	158	140	120	85.7
市民レディースレース50km	98	81	79	97.5
中学生レース50km	23	22	20	90.9
小学生レース10km	20	19	18	94.7
合計	1,741	1,531	1,476	96.4

1. 市民レース210km

◆ 市民レース210km 入賞者

順位	No.	氏名	居住地	チーム名	タイム
1	401	高岡 亮寛	東京都	Roppongi Express	5:14:54
2	567	北野 普識	千葉県	イナーメ信濃山形	5:17:23
3	570	南 広樹	滋賀県	Team Zenko	5:17:23

優勝者の声

高岡 亮寛 選手 (Roppongi Express)

大会2連覇で通算7勝目。正直、年齢的に今回は勝てないかとも思っていたが、直前までにほぼ100%に上げることができた。やっぱり何度勝ってもうれしい。今後はグランfond世界選手権でも勝ち、名実ともにチャンピオンを目指したい。



2. 市民レース140km オープン

◆ 市民レース 140km オープン入賞者

順位	No.	氏名	居住地	チーム名	タイム
1	712	井上 和郎	石川県	バルバクラブハクサン	3:45:29
2	723	菊川 実紀	神奈川県	Roppongi Express	3:45:30
3	701	古谷 朋一	大阪府	内房レーシングクラブ	3:45:30

優勝者の声

井上 和郎 選手 (バルバクラブハクサン)

うれしいの一言。上りの度にペースが速くなり、余裕がない中、なんとか食らいついた。前は羽地の上りでちぎれて29位。今年はリベンジで、チームの気持ちを背負っていると思うと諦められなかった。来年は210キロに挑戦したい。



3. 市民レース140km マスターズ

◆ 市民レース 140km マスターズ入賞者

順位	No.	氏名	居住地	チーム名	タイム
1	1006	小川 剛司	東京都	IMEレーシング	3:55:53
2	1100	Oliveira Joao	東京都		3:55:53
3	1009	矢島 竜一	埼玉県	TEAM AMiGos	3:55:54

優勝者の声

小川 剛司 選手 (IMEレーシング)

羽地ダムの上りで1人に引き離されたが、下りで追いつき、最後は4人でのスプリント勝負。無駄な動きをせず、上げ下げに付いていき、いい位置をキープできた。初めての優勝。順位にはじまないようこれからもトレーニングに励みたい。



4. 市民レース100km オープン

◆ 市民レース100km オープン 入賞者

順位	No.	氏名	居住地	チーム名	タイム
1	1301	小林 亮	兵庫県	soleil de l'est	2:49:21
2	1328	田淵 君幸	東京都	TRYCLE.ing	2:49:21
3	1302	田中 宏樹	神奈川県	たまキャン	2:49:22

優勝者
の声

小林 亮 選手 (soleil de l'est)

今年は30レース以上走ったが、この大会に最も力を入れてコンディションを整えた。絶対に優勝したかった。ゴール前は向かい風。しかし、下がるわけにはいかないとそのまま踏み切った。来年は140キロにレベルを上げて勝ちたい。



5. 市民レース100km マスターズ

◆ 市民レース100kmマスターズ入賞者

順位	No.	氏名	居住地	チーム名	タイム
1	1606	左迫間 昭一	熊本県	チームGINGIN熊本	2:48:07
2	1601	栗山 和之	兵庫県	soleil de l'est	2:48:07
3	1603	香川 博	東京都	Route365	2:51:56

優勝者
の声

左迫間 昭一 選手 (チーム GINGIN 熊本)

午前2時半に家を出て、午前9時まで200キロ走る練習を3週間続けた。平地は得意だが、上りは苦手。レースは上りが強い選手との戦いで、引きはがされないよう最後まで後ろについていった。5度目の出場で念願の優勝ができた。



6. 市民レース50km オープン

◆ 市民レース50kmオープン入賞者

順位	No.	氏名	居住地	チーム名	タイム
1	2109	石倉 龍二	東京都	W.V.R.T	1:15:08
2	2001	遠藤 優	東京都	Roppongi Express	1:15:08
3	2031	梅津 祐希	東京都	BICI CERCATORE	1:15:09

優勝者
の声

石倉 龍二 選手 (W.V.R.T)

本番に向けて、体重を4キロ落として準備した。どこで前にできるか見極めながら、落ちて着いて走れた。最後は混戦だったが、他の選手の体や肘が当たっても「どかないぞ」という気持ちで粘った。ツール・ドは初参加。結果を出せてよかった。



7. 市民レース50km フォーティー

◆ 市民レース50km フォーティー 入賞者

順位	No.	氏名	居住地	チーム名	タイム
1	2351	宮澤 崇史	東京都	LEOMOBELLMARE	1:18:12
2	2389	渡部 雅友	大阪府	おーぼーどうーいんぐ	1:18:12
3	2390	堀江 亮	神奈川県	まいペース	1:18:12

優勝者の声

宮澤 崇史 選手 (LEOMOBELLMARE)

50キロの出場は初めてだったが、とにかく楽しかった。途中のアップダウンでペースが上がる予想通りの展開だった。位置取りで前に付き、スプリントのラスト30メートルで突っ込んだ。沖縄の海風を感じながら走ることができて気持ちよかった。



8. 市民レース50km フィフティー

◆ 市民レース50km フィフティー 入賞者

順位	No.	氏名	居住地	チーム名	タイム
1	2607	水町 勝彦	福岡県	PARABOLAイワイシーガル/VCFM	1:18:54
2	2728	江川 哲治	福岡県	VC福岡	1:19:05
3	2657	龍頭 正浩	福岡県	チームサイクルプラス福岡	1:19:16

優勝者の声

水町 勝彦 選手 (PARABOLA イワイシーガル /VCFM)

うれしいの一言。ツール・ド・おきなわで1位になるのは初めてで両手をあげてゴールインした。残り15キロからは先頭4人で争った。自分は追う側。今日は雨だったので、けがしないで走るためにも頭一つ抜け出したかった。



9. 市民レース50km オーバー60

◆ 市民レース50km オーバー60 入賞者

順位	No.	氏名	居住地	チーム名	タイム
1	3009	小野 忠	東京都	パインヒルズ90	1:20:15
2	3001	福島 雄二	熊本県	ベステックス	1:21:45
3	3115	渡邊 仁	山梨県	チーム・コバリン	1:21:46

優勝者の声

小野 忠 選手 (パインヒルズ 90)

20キロ地点の上りで後ろが離れ、スイッチが入ってそのままゴールまで逃げた。昨年、練習中のけがで左足がまひし半年くらい乗れなかったが、何とか乗り越えられた。3回目の優勝。一番楽しみにしている大会なのでまた来たい。



10. 市民レディースレース50km

◆ 市民レディースレース50km 入賞者

順位	No.	氏名	居住地	チーム名	タイム
1	3332	南 芙美子	滋賀県	TaemZenko	1:25:55
2	3371	鈴木 友佳子	東京都	MIVRO	1:25:56
3	3379	白崎 美由紀	福井県	バルバレーシングクラブフクイ	1:25:56

優勝者
の声

南 芙美子 選手 (TaemZenko)

ペースが速く、海洋博付近で30人ほどに絞られた。先頭のローテを回しながら、最後までみんなで走った。ゴールから約500メートル手前で飛び出す選手もいたが、慌てずに事前に想定していたポイントで前に出た。満足のいく走りができた。



11. 中学生レース50km

◆ 中学生レース50km 入賞者

順位	No.	氏名	居住地	チーム名	タイム
1	4022	中尾 涼介	兵庫県	VC AVANZARE	1:20:03
2	4014	大後戸 颯青	大分県	津末レーシング	1:20:03
3	4001	久貝 一心	うるま市		1:20:03

優勝者
の声

中尾 涼介 選手 (VC AVANZARE)

沖縄の景色を見ながら走らせて楽しかった。30キロ過ぎたあたりの上りで逃げ切ろうと思ったが逃げ切れず、最後に得意なスプリント勝負がうまくいった。自転車は小学4年生の時に始めた。世界でも走ってみたい。プロに入りたい。



12. 小学生レース10km

◆ 小学生レース10km 入賞者

順位	No.	氏名	居住地	チーム名	タイム
1	4101	富樫 悠太郎	山梨県		0:16:23
2	4116	與那覇 碧空	南城市	Team Sun Factory	0:16:24
3	4109	知名 純希	糸満市	チームサンファクトリー	0:16:27

優勝者
の声

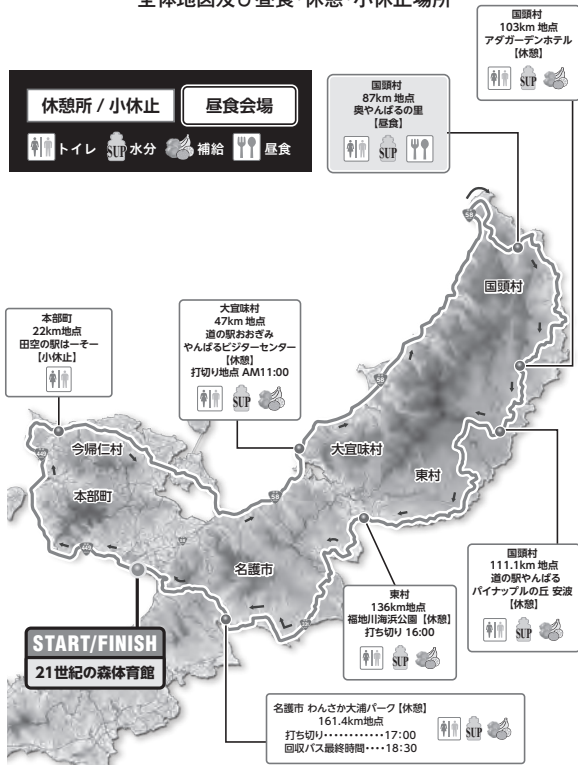
富樫 悠太郎 選手

初出場の大会で勝ててうれしい。想定通り序盤は集団で進み、最後のスプリントは3人が残った。心拍も上がり苦しかったがなんとか競り勝った。海が見え、アップダウンもあるコースは楽しく、とてもいい思い出になった。



(3) 市民サイクリング部門

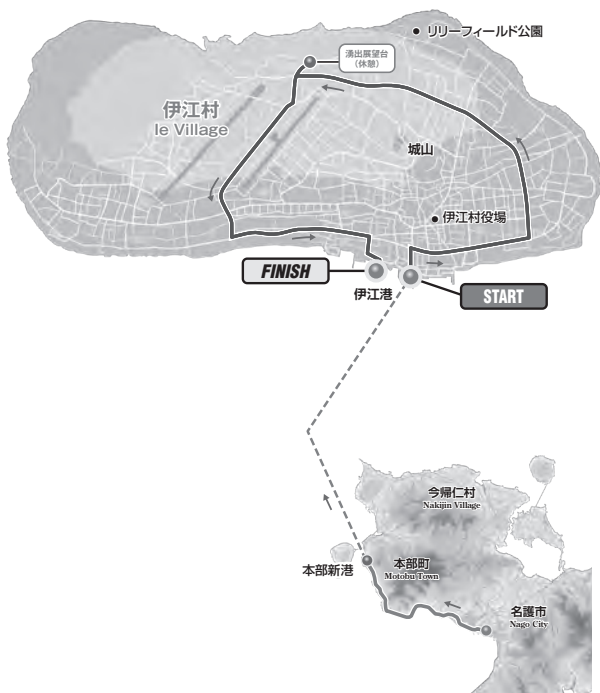
第34回「ツール・ド・おきなわ2022」
やんばるセンチュリーライド
全体地図及び昼食・休憩・小休止場所



第34回「ツール・ド・おきなわ2022」
チャレンジサイクリング
全体地図及び昼食・休憩・小休止場所



第34回「ツール・ド・おきなわ2022」
伊江島ファミリーサイクリング
全体地図及び昼食・休憩・小休止場所



〈サイクリング参加状況〉

種 目	参加者数
沖縄本島一周サイクリング	0
やんばるセンチュリーライド	158
伊平屋島サイクリング	0
伊江島ファミリーサイクリング	92
チャレンジサイクリング	161
恩納村ファミリーサイクリング	0
バリアフリーサイクリング	30
バリアフリーサイクリング	30
合 計	441

※伊平屋島・伊是名島サイクリングは隔年開催

(4) 関連イベント部門

〈一輪車大会参加状況〉

種 目	参加者数
一輪車大会	141
三輪車レース	100
合 計	241



大会役員

[名誉会長] 沖縄県知事 玉城 徳二	衆議院議員 宮崎 政久	[支部長] 名護市副市長 金城 秀郎
[大会会長] 北部広域市町村圏事務組合 理事長 (名護市長) 渡具知 武豊	衆議院議員 島尻 安伊子	国頭村副市長 宮城 明正
[大会副会長] 北部広域市町村圏事務組合 理事 (国頭村長) 知花 靖	参議院議員 西銘 恒三郎	大宜味村副市長 東村副市長
〃 (大宜味村長) 友寄 景善	参議院議員 伊波 洋一	今帰仁村副市長 比嘉 克維
〃 (東村長) 當山 全伸	参議院議員 高良 鉄美	本部町副町長 伊野波 盛二
〃 (今帰仁村長) 久田 浩也	参議院議員 比嘉 奈津美	恩納村副市長 下里 哲之
〃 (本部町長) 平良 武康	公益財団法人JKA会長 笹部 俊雄	宜野座村副市長 池原 均
〃 (恩納村長) 長浜 善巳	一般財団法人 自転車産業振興協会会長 野澤 隆寛	金武町副町長 内間 常喜
〃 (宜野座村長) 當眞 淳	一般財団法人 日本自転車普及協会会長 小泉 昭男	伊江村副市長 金城 時正
〃 (金武町長) 仲間 一	公益財団法人 沖縄県スポーツ協会理事長 渡嘉敷 通之	伊平屋村副市長 伊是名村副市長
〃 (伊江村長) 名城 政英	沖縄タイムス社代表取締役社長 武富 和彦	[大会医療救護部長] 公益社団法人 北部地区医師会 上地 博之
〃 (伊平屋村長) 名嘉 律夫	琉球放送(株)代表取締役社長 中村 一彦	[実行委員長] 沖縄県自転車競技連盟会長 知念 正和
〃 (伊是名村長) 奥間 守	NHK沖縄放送局局長 千葉 聡史	[副実行委員長] 沖縄タイムス社営業部長 友寄 東
一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー会長 下地 芳郎	[大会参与] 県議会議員 平良 昭一	名護市地域経済部 部長 平得 薫
公益財団法人 日本サイクリング協会代表理事 長澤 惠一	県議会議員 仲里 全孝	北部広域市町村圏事務組合幹事長 屋富祖 良美
沖縄県サイクリング協会会長 森 兵次	県議会議員 山里 将雄	北部広域市町村圏事務組合事務局長 宮里 幹成
[大会顧問] 衆議院議員 赤嶺 政賢	県議会議員 末松 文信	
衆議院議員 国場 幸之助	国頭部体育協会会長 嘉陽 宗敬	
衆議院議員 新垣 邦男	名護市商工会会長 山端 康成	
	公益財団法人 名護市観光協会理事長 前田 裕子	
	名護地区交通安全協会会長 比嘉 恵一	
	沖縄タイムス社専務取締役 瑞慶山 秀彦	

NPO法人 ツール・ド・おきなわ協会

理事長 渡具知 武豊	副理事長 知念 正和	理事 當眞 淳	理事 友寄 東	理事 嘉手川 幹也	理事 前田 裕子	理事 和田 樹	理事 宮里 幹成
監事 小渡 智矢	監事 仲松 勝太						

市民レース主要執行役員

本部役員	ドライバー	金城 功	ニュートラルモト	平良 豪大	レースコミッセル2	儀間 光希
全競技統括	コミッセルモト	翁 長 哲	ニュートラルカー1	前川 清	ドライバー	山内 久也
競技本部主任	ニュートラルモト1	名城 耐志	ドライバー	熱田 峰人	コミッセルモト	真栄田 和也
競技本部	ニュートラルモト2	野原 大 滉	アシジャー・スターター	1 4 0 k m	ニュートラルモト	古堅 隼人
チャンピオンレース	ニュートラルカー	田中 拳太	出走カード確認係	共通役員参照	ニュートラルカー	清水 都貴
アシジャー名護主任	ドライバー	小林 文弥			ドライバー	原 崇一郎
スターター名護	ニュートラルカー	中山 風	140km系共通役員		アシジャー・スターター	1 0 0 k m
	ドライバー	清水 宗晴	アシジャー・スターター	国武 康宏	出走カード確認係	共通役員参照
ゴール後確認主任			出走カード確認	玉城 修		
チャンピオンレースセクレター			スタートメカニック	榎本 真弥		
市民レースセクレター	市民レース140kmオープン	渡嘉敷 香乃	スタートメカニック	田方 佐矢子	100km系共通役員(女子国際・市民)	100kmオープン・市民100kmマスターズ
	チーフコミッセル	渡久地 臣直			アシジャー・スターター	照屋 林 裕
記録	ドライバー	比嘉 隆春	市民レース100kmオープン			照屋 林 己
	レースコミッセル2	島田 邦明	チーフコミッセル	森岡 稔	アシジャー・スターター	知念 裕太
決勝・計時主任	ドライバー	與那嶺 稔	ドライバー	松田 智則		知念 和也
	コミッセルモト	仲里 有	補佐	渋谷 ひさみち	スタートメカニック	富澤 浩二
市民役員会議受付	ニュートラルモト	伊井 賢一	レースコミッセル2	久保田 寛永	スタートメカニック	正木 幸範
	ニュートラルカー	名越 裕晃	ドライバー	大城 敬一		
通信員主任	ドライバー	1 4 0 k m	補佐	高木 文人	市民レース50kmオープン	
通告主任	アシジャー・スターター	共通役員参照	コミッセルモト	宮里 政明	コミッセル	奥濱 智哉
	出走カード確認係		ニュートラルモト	知念 功	ドライバー	仲宗根 一正
管理員			ニュートラルカー	中西 啓介	ニュートラルモト	大城 智
	市民レース140kmマスターズ	眞境名 信哉	ドライバー	村山 智樹		
	チーフコミッセル	井村 剛	アシジャー・スターター	1 0 0 k m	市民レース50kmフォーティー	
市民レース210km	ドライバー	蓮沼 英司	出走カード確認係	共通役員参照	コミッセル	見崎 仁郎
チーフコミッセル	レースコミッセル2	座喜味 盛一郎			ドライバー	上原 崇裕
ドライバー	ドライバー	松田 了	市民レース100kmマスターズ		ニュートラルモト	大城 康士
補佐	補佐	玉城 小牧	チーフコミッセル	勝見 洋一		
レースコミッセル2	インフォメーションモト	松川 貢	アシジャー・スターター	安部 晃之輔	市民レース50kmフィフティー	
ドライバー	ドライバー	上原 伸	ドライバー	野口 一成	コミッセル	小江 虎之介
	コミッセルモト					

ドライバー 神元 剛
ニュートラルモト 城間 政富

市民レース50kmオーバー60
コミッセル 與古田 龍門
ドライバー 安仁屋 海里
ニュートラルモト 富名腰 修

チャレンジレース50kmアンダー39
ニュートラルモト 具志堅 興作

市民レディースレース50km
ニュートラルモト 銘 莉 忠

50km系共通役員
須永 憲 登

近藤 健太
山口 翔
対間 勇
富田 裕也
井上 達也
高橋 和夫
長尾 隆生

中学生レース
ニュートラルモト 山城 正樹

小学生レース
コミッセルモト1 大城 智
コミッセル 屋 良 修
ドライバー 嘉手川 正之
スターター 屋 良 修

全市民レース共通

ドライバー 新城 忠史
榎本 哲也
長岡 義彦
酒匂 勝広
仲松 優隆
新垣 喜隆
松田 慶
芥川 剛哉
鉢嶺 賢文
佐藤 敏文
仲里 一真
山口 翔太
近藤 健太
共通ニュートラル1 宮浦 太郎
共通ニュートラル2 松本 拓也
共通ニュートラル3 船津 誠
ドライバー 須永 憲
共通ニュートラル4 郡山 雅仁
ドライバー 小野寺 聖陽

共通ニュートラル3 船津 誠
ドライバー 須永 憲
共通ニュートラル4 郡山 雅仁
ドライバー 小野寺 聖陽

医療救護役員
医師 吉村 仁希
ロジ3(連絡・記録) 宮城 一郎
医師1 穂崎 泰宏
看護師1 田中 健智

サイクリング随行主要スタッフ

サイクリングリーダー 金城 一也
金城 伸也
長嶺 義成
釣 健孝
甲本 裕美
玉城 浩次
玉城 晴美
誘導バイク兼立哨員 志喜屋 聡
志喜屋 光大
比屋根 薫

フリーバイク兼立哨員 上里 幸続
山下 哲也
宮里 広人
稲福 真一
立石 翔太
上原 啓太
相馬 孝年
大城 哲也
志喜屋 毅
対策車 利光 敬士

吉田 岳人
榎本 哲也
柴山 茂樹
長岡 義彦
筒井 清隆
仲尾次 嗣正
金城 正和
古野 丹子
仲宗根 和正
酒匂 勝広

回収車1BOX 新垣 喜隆
津波古 直昭
連絡車5号車(最後尾) 芥川 剛文
メカ車1号車 宮城 博文
大会本部 安里 成文
やんばるセンチリー 田村 風威
メカニック 高橋 和夫
長尾 隆生

大会医療救護

医師 富和 清訓
救命士 森田 和磨
看護師 赤 嶺
医師 銘 莉 正
救命士 萩原 良幸
看護師 新垣 仕言
医師 友愛医療センターDr
救命士 友愛医療センター救命士
看護師 友愛医療センターNs.
医師 宮川 幸子
救命士 中村 祐太

看護師 真鍋 圭子
医師 佐々木 秀章
救命士 安里 由美子
看護師 筒井 清隆
医師 井上 妃奈
救命士 崎浜 秀
看護師 土屋 一子
救命士 伊良波 美里
看護師 西 銘
救命士 都丸 和佳乃
看護師 比嘉 優

救命士 比嘉 智将
看護師 新城 宏樹
救命士 友愛医療センター救命士
看護師 友愛医療センターNs.
医師 杉本 明子
看護師 堀川 恭平
喜瀬 朋子
医師 六角 高祥
看護師 崎原 大裕
医師 平安山 直美
看護師 佐藤 珠理

看護師 大城 エミリヤ
医師 出口 宝一
ロジ 喜瀬 一
医師 鍛 良之
ロジ 井上 稔
ロジ 仲宗根 誠
ロジ 崎山 翔平



4. 広報活動

8月24日 沖縄タイムス28面

3年ぶりロードレース

11月ツール・ド・おきなわ

【北部】ツール・ド・おきなわ協会は23日、名護市内で会見し、自転車競技の祭典「第34回ツール・ド・おきなわ2022」を11月12、13の両日に本島北部で開催すると発表した。

3年ぶりにロードレースを



大会への参加を呼びかける大会長の渡辺知武豊名護市長（左）と知念正和大会実行委員長（右）が同日、北部会館

実施する。参加申し込みは26日正午から。主催は同協会、北部広域市町村圏事務組合、特別協力は沖縄タイムス社など。

同大会は最大で約5千人が参加していたが第32、33回は新型コロナウイルス感染症拡大の影響でロードレース部門は中止となった。今回は全種目合計の参加定員を3730人に縮小し、実施する予定。ロードレースのほか、サイクリング部門や関連イベントもある。サイクリングアプリ「R OUVY（ルービー）」を使う。

使つて同大会の映像を見ながら屋内で競技できるバーチャルサイクリングなど、オンラインで楽しめる企画も用意する。

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、10月末までに大会開催の可否を最終決定する。参加者には健康チェックシートの提出や接触確認アプリへの登録を求める。申し込みの詳細はQRコードから。

大会会長の渡辺知武豊名護市長は「多くのサイクリストの笑顔と再会できることを楽しみにしている」と話した。

（北部報道部・西倉信朗）



申し込み方法など大会の詳細のQRコード

8月29日 沖縄タイムス24面

9月 2日 沖縄タイムス 6面



サイクリングの祭典

2022.11.12-13

TOUR DE OKINAWA 2022

第34回 ツール・ド・おきなわ2022大会 2022.11.12-13

TOUR DE OKINAWA 12-13

3年ぶりのロードレース部門開催!!

市民レース部門	国際レース部門
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 市民レース 210km ◆ 市民レース 140km オープン ◆ 市民レース 140km マスターズ ◆ 市民レース 100km オープン ◆ 市民レース 100km マスターズ ◆ 市民レース 50km オープン ◆ 市民レース 50km フォーティ-40 ◆ 市民レース 50km フィフティ-50 ◆ 市民レース 50km オーバー-60 ◆ 市民レース 50km オバー-60 ◆ 市民レース 50km オバー-60 ◆ 市民レース 50km オバー-60 ◆ チャレンジレース 50km ◆ 中学生レース 50km ◆ 小学生レース 10km 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 男子チャンピオンレース ◆ 女子国際ロードレース100km <p>サイクリング部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ やんばるセンチュリーライド 173km ◆ チャレンジサイクリング …… 90km <p>島のサイクリング部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 伊江島ファミリーサイクリング 50km

申込期間 **2022年8月26日(金)**

12時から

参加者募集!

競輪の補助事業

www.tour-de-okinawa.jp TEL.0980-54-3174

NPO 法人 ツール・ド・おきなわ協会 [大会事務局]

〒905-0000 沖縄県名護市中央2-5-57 2階7号(北部会館2F) 電話 0980-54-3174 FAX 0980-54-3169 info@tour-de-okinawa.jp

主催：NPO法人ツール・ド・おきなわ協会 北部広域市町村圏事務組合

レース再開や北部路PR

ツール・ド・おきなわ 申し込み今月まで

自転車競技の祭典「第34回ツール・ド・おきなわ2022大会」が11月12、13の両日、本島北部で開催されるのを前に、大会会長の渡員知武豊名護市長、知念正和大会実行委員長らが那覇市久茂地の沖縄タイムス社を訪れ、PRした。申し込み締め切りは9月30日。

主催はツール・ド・おきなわ協会、北部広域市町村圏事務組合、特別協力は沖縄タイムス社など。

ロードレース部門はコロナ禍のため2年連続で中止となり、3年ぶりの開催となる。ロードレースのほかに、サイクリング部門や関連イベントもある。全種目合計の参加定員は関連イベントも含め、約3700人と縮小し実施する。市民レース210名は申し込み開始から30分で定員に達し、締め切った。

渡員知市長は昨年、おとしと本格的なレースができないうち、オンラインイベントを取り入れて大会をつないできたとし「多くの方が大会を待ち望んでいると思う。開催に向けて進めていく」と意欲。知念実行委員長は「今年こそ実際のレースができるよう願っている。準備を整えていきたい」と語った。新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、10月末までに開催の可否を最終決定する。（社会部・富銘悠）

ツール・ド・おきなわへの参加を呼びかける知念正和大会実行委員長（左）と大会会長の渡員知武豊名護市長＝14日、沖縄タイムス社

9月15日 沖縄タイムス28面

申し込み方法など大会の詳細のQRコード

9月10日 沖縄タイムス19面

2022.11.12-13
TOUR DE OKINAWA 2022

第34回 ツール・ド・おきなわ2022大会 2022.11.12-13

TOUR DE OKINAWA

3年ぶりのロードレース部門開催!!

申込期間

2022 9月30日 まで

参加者募集!

市民レース部門	国際レース部門
<ul style="list-style-type: none"> ◆市民レース 240km 愛媛賞 ◆市民レース 140km オープン ◆市民レース 140km マスターズ ◆市民レース 100km オープン ◆市民レース 100km マスターズ ◆市民レース 50km オープン ◆市民レース 50km フォーティ-40 ◆市民レース 50km フィフティ-50 ◆市民レース 50km オーバー-60 ◆市民レース 50km ◆チャレンジレース 50km ◆中学生レース 50km ◆小学生レース 10km 	<ul style="list-style-type: none"> ◆男子チャンピオンレース ◆女子国際ロードレース 100km <p>サイクリング部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆やんばるセンチュリーライド 173km ◆チャレンジサイクリング …… 90km <p>島のサイクリング部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆伊江島ファミリーサイクリング 50km

申込みに要するお問い合わせ先

www.tour-de-okinawa.jp TEL.0980-54-3174

NPO 法人 ツール・ド・おきなわ協会 [大会事務局]

〒905-0009 沖縄県名護市東部の島5丁目2番地7(5階倉庫2F)
TEL.0980-54-3174 FAX.0980-54-3169 info@tour-de-okinawa.jp

主催：NPO法人ツール・ド・おきなわ協会 / 北部広域市町村圏事務組合

受付時間 平日9:00-17:00まで

KEIRIN 競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。
公益財団法人 JKA
<http://hojo.keirin.orace.or.jp>

雨の山原路 駆ける ツール・ド・おきなわ開幕きょうレース



【ツール・ド・おきなわ】開幕した。2日間で約2500人が参加する予定。初日はサイクリングの3部門が行われ、強い雨が降り注ぐ中、約400人がやんばる路でペダルを踏みしめる。本誌北部の海岸線を一周する「やんばる」に毎年参加している那覇市の園田進さん(49)は「雨でプレイングが難しく、いつもより1時間以上遅れた。だけれどいい思い出になった」と笑顔。新潟県の井上良介さん(26)は「本土では見られない自然を堪能できた。来年も来たい」と話した。

13日には新型コロナウイルスの影響で、2年連続で中止となっていたレースが3年ぶりに行われる。男子チャンピオンレース2100や女子国際ロードレース1000、小学生市民レースなどがある。

主催はツール・ド・おきなわ協会、北部広域市町村圏事務組合、沖縄タイムス社などが特別協力をする。

「第34回ツール・おきなわ」のロードレースのため、13日午前6時過ぎから那覇市以北の各所で交通規制が実施されます。車両利用や泊達の皆さまには「迷惑をおかけしますが、大会への理解とご協力をお願いいたします。」

NPO法人ツール・ド・おきなわ協会

11月13日 沖縄タイムス1面

3年ぶり祭典 熱く ツール・ド・おきなわ開会式

トップ選手 全力疾走誓う



【ツール・ド・おきなわ取組班】12日開幕した「第34回ツール・ド・おきなわ」一輪車大会は、パリアフリーサイクリングは雨のため中止となったが、集まった選手や観客から熱い拍手が送られた。開会式ではトップ選手らが3年ぶりのロードレースに向け、全力疾走を誓った。(一面参照)

「今年も大層な応援が広がってほしい」とあいさつした。選手らは「1人で頑張るよりも、みんなで頑張りたい」と意気込みを述べた。北中城村出身の沖城選手は「3年ぶりに復帰し、地元を盛り上げる走りを見せたい」と目標を語った。(北部報道部・西倉悟朗)

大会の運営は、那覇市長は「選手や沿道で応援される皆さまに、3年ぶりのレースを存分に楽しんでほしい。サイクリングが、や

「第34回ツール・おきなわ」のロードレースのため、13日午前6時過ぎから那覇市以北の各所で交通規制が実施されます。車両利用や泊達の皆さまには「迷惑をおかけしますが、大会への理解とご協力をお願いいたします。」

NPO法人ツール・ド・おきなわ協会

11月13日 沖縄タイムス28面

TOUR DE OKINAWA

ベンジャミ混戦制す

金子、8年ぶり頂点



会心レース運び

自分の長所を生かした金子広樹(三重県)が、3時間7分18秒で2度目の女王に輝いた。山岳地帯での登りを得意とする...

【ツール・ド・おきなわ取材班】13日に本島北部で行われた国内最高峰の自転車ロードレース、男子チャンピオンレース210㌾は、アラダス・ベンジャミ(チーム右京)が5時間13分37秒で初優勝した。



210㌾ 高岡独走V2

市民レース優勝者 高岡独走V2 市民210㌾は、高岡亮寛(45)＝写真、東京都都立2通商を退学し、通算7勝目とした。

残り10キロ一気に突き放す

先頭集団から抜け出しては、また集団に吸収される。何度も1人が入れ替わる混戦をアラダス・ベンジャミ(チーム右京)が5時間13分37秒で制した。

チャンピオンレース210㌾



当原12位 県勢最高

チャンピオンレースで、富原隼人(聖三工業レーシングチーム)は総合最高位の12位に終わった。しかし、狙ったように、今期最高の10位以内の目標だったと誇らしげに目を細めた。

ツール・ド・おきなわ 各種目別上位記録

Table with columns for race names (e.g., 1st Stage, 100km Master, 50km F40, etc.) and lists of top performers with their names and times.

140㌾オープン

食らい付き前回雪辱 村上和樹(41)＝石川 うれいしののど香、上の空のペースが速くなり、食事が付かず、なだか食らい付いた。

140㌾マスターズ

4人スプリント制す 小川剛(47)＝東京 平治システムの上り下りで1人に引き寄せられたが、下りで追い付き、最後は4人でスプリント勝負。

100㌾マスターズ

5度目の出場で念願 左近順一(41)＝東京 午前2時半に要を出て、午前9時半までに200㌾を走る練習を3通原けた。

50㌾フォーティ

海風感じ気持ちよく 富原隼人(44)＝東京都 50㌾の出場は初めてだったが、とにかく楽しかった。

100㌾オープン

ゴール前踏み切った 小林亮(37)＝兵庫県 今年度は30レース以上走ったが、この大会にも力を入れてコンディションを整えた。

50㌾オープン

体重4㌾落とし準備 石倉龍二(34)＝東京都 本番に向けて、体重を4㌾落とす準備をした。

50㌾オーバー60

けが克服し3度目V 小野寺(62)＝東京都 20㌾地帯の上りで後者が離れ、スプリントまで逃げた。

中学生50㌾

沖縄の景色見ながら 中塚隆介(15)＝兵庫県 沖縄の景色を見ながら、最後は得意なスプリント勝負がうまくいった。

100㌾オープン

ゴール前踏み切った 小林亮(37)＝兵庫県 今年度は30レース以上走ったが、この大会にも力を入れてコンディションを整えた。

50㌾オープン

体重4㌾落とし準備 石倉龍二(34)＝東京都 本番に向けて、体重を4㌾落とす準備をした。

50㌾フィフティ

初Vうれいの一言葉 水村清隆(50)＝福岡県 うれいしののど香、上の空のペースが速くなり、食事が付かず、なだか食らい付いた。

レディース50㌾

想定通りに走れ満足 南原菜津子(29)＝福岡県 ベースが30人ほどに絞られた。先週のロードを思い出しながら、最後まで走り抜けた。

17 特集 2022年(令和4年) 11月15日 火曜日 沖縄タイムス ツール・ド・おきなわ2022

TOUR DE OKINAWA 闘う銀輪 熱い秋風

3年ぶり開催の国内最大級のサイクルイベントの開幕。「第2回ツール・ド・おきなわ2022」12月13日の第1日、国内初のサブリストが沖縄本島北部、やんばろを駆け抜け、拍子では悪天候に悩まされ、船先所ではホンチンテアが選手をサポートした。(写真部・下地世名編・小島 貴之撮影) 1面掲載

朝焼け 朝焼けの海をバックに坂道を駆け上がる選手たち＝国頭村観覧所

大声援 パーランクーを叩き、応援する岩瀬の子どもたち＝東村有祐

プロトン 急カーブをプロトンと呼ばれる集団で駆け抜ける男子チャンピオンレースの選手たち＝13日、国頭村有祐

長い登坂 急坂を懸命にダンシングで登る市民レースの選手＝国頭村・岩瀬の岩瀬有祐

スタート 声援を受け、スタートする女子選手レース100%の選手たち＝国頭村有祐

給水所 給水所でボランティアからスポーツドリンクを受け取る選手＝東村有祐

ゴールへ 残り100m、ペダルを踏む足に力がこもる＝名護市宮庭球場前

たたえる 健闘をたたえ合い、肩を組みゴールする選手＝名護市21世紀の森体育館前

紙面編集・伊佐聖

11月15日 沖縄タイムス17面

TOUR DE OKINAWA 第34回 ツールド・おきなわ大会事務局

11月13日(日) レース部門 交通規制予定時間のお知らせ

お問い合わせ先 TEL0980-54-3174

● 道路の状況により変更となる場合があります。● 交通規制は、道路状況により変更となる場合があります。● 交通規制は、道路状況により変更となる場合があります。

伊達川交差点迂回路

コースの一部について

2021年から2022年大会まで変更されたコースの一部についてお知らせいたします。大会事務局では、大会期間中に道路状況や交通規制により、コースの一部を変更する場合があります。変更箇所は、大会事務局のホームページや大会案内パンフレットに掲載いたします。

TOUR DE OKINAWA 第34回 ツールド・おきなわ大会事務局

11月13日(日) レース部門 交通規制予定時間のお知らせ

お問い合わせ先 TEL0980-54-3174

● 道路の状況により変更となる場合があります。● 交通規制は、道路状況により変更となる場合があります。● 交通規制は、道路状況により変更となる場合があります。

伊達川交差点迂回路

コースの一部について

2021年から2022年大会まで変更されたコースの一部についてお知らせいたします。大会事務局では、大会期間中に道路状況や交通規制により、コースの一部を変更する場合があります。変更箇所は、大会事務局のホームページや大会案内パンフレットに掲載いたします。

交通規制チラシ

熱帯の花となり風となれ

TOUR DE OKINAWA 2022

2022.11.12^S - 13^{SUN}

www.tour-de-okinawa.jp

Webサイト: www.tour-de-okinawa.jp

QRコード:

主催: 第34回 ツールド・おきなわ大会事務局

協賛: UCI, ASIA TOUR

2022年ポスター公募選定作品 原画: 森岡 かつお

主催: 第34回 ツールド・おきなわ大会事務局

協賛: UCI, ASIA TOUR

2022年ポスター公募選定作品 原画: 森岡 かつお

ツールド・おきなわ ポスター



プログラム 日本語版

立哨員必携 おもて

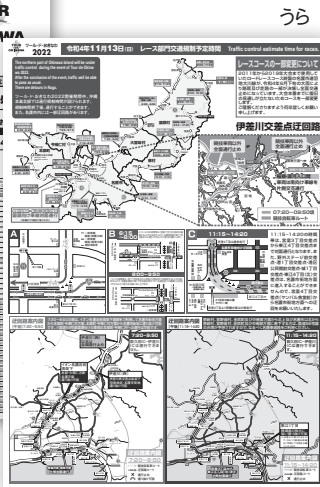
立哨員の手帳には、大会のルールやコースの地図、緊急時の連絡先などが記載されています。必ずお持ちください。

立哨員の手帳は、大会事務局から配布されます。お申し込みの際に、必ずお申し込みください。

立哨員の手帳の申し込みは、大会事務局のウェブサイトから行うことができます。

立哨員の手帳の申し込みは、大会事務局のウェブサイトから行うことができます。

立哨員の手帳の申し込みは、大会事務局のウェブサイトから行うことができます。



立哨員必携 おもて



募集チラシ

第34回「ツール・ド・おきなわ2022」 11/12日・13日 開催!

参加申込 8/26日 正午から 受付開始!

※今後の沖縄県内の感染状況により、大会開催内容を変更する場合があります。

LINE ぽけっとで最新情報をチェックしよう!

Facebook ツール・ド・おきなわ2022

Twitter ツール・ド・おきなわ2022

Instagram ツール・ド・おきなわ2022

YouTube ツール・ド・おきなわ2022

大会LIVE配信

ゼッケン通知「ゼッケン通知書」用紙資料

レース部門注意箇所

会場案内

エントリーリスト ENTRY LIST

第34回「ツール・ド・おきなわ2022」大会コースの一部変更について

210km 140km 100km レースご参加の皆さまへ

選手受付「ゼッケン配布」前席外受付準備中

田原村スタート 140km 100km レースへ参加される皆さまへ

大会プログラム

バーチャルロードレース ROAD to OKINAWA 開催中

OFFICIAL TOUR

第34回「ツール・ド・おきなわ2022」大会開催の様子は、YouTubeで配信されています。

11月14日 09:00 START ツール・ド・おきなわ2022に向けて 動画はこちらから

大会リザルト

About YANBARU

開催要項	新型コロナウイルス感染症対策	申込方法	アクセス
ロードレース	市民レース	サイクリング部門	オンライン部門
スタート	観戦者参加費の取扱い	賞金制度	

TOUR DE OKINAWA 2022

TEL: 0980-54-3174

UCI

ツール・ド・おきなわ ウェブサイト

募集要項 日本語版 おもて

募集要項 日本語版 うら

募集要項 英語版 おもて

募集要項 英語版 うら

5. 大会広報 (TV・Web)

ライブ配信 YouTube (<https://www.youtube.com/watch?v=wtdNWX9albK>)

2022/11/13 男子チャンピオンレース210km (UCI 1.2)




2022/11/13 市民210km



今大会TV取材：NHK (BS1)


チャリダー★快汗！サイクルクリニック 楽しく、速く、かっこよく！本格派自転車情報番組



ツール・ド・おきなわ 人生最長距離に挑戦

初回放送日：2023年1月7日

チャリダーなら「ちむどんどん」の「ツール・ド・おきなわ」。うじきつよしさん・元AKBだが運動が苦手な前田亜美さん・道産子の元気娘・新井舞良さんが、人生最長距離に挑戦。うじきさんは坂バカ俳優・猪野さんと自然豊かな北部・山原(やんばる)を173キロ、亜美さんと舞良さんは、中部を巡る90キロに。美しい海が見どころのコース、シークワサーなど地元グルメも満載だが、数々の激坂、強い雨風に遭遇。完走できるか？



目指せ日本一！ロードレース男子部

初回放送日：2023年1月21日

サラリーマン・レーサーが熱い闘いを繰り広げてきた「ロードレース男子部」。とうとうアマチュア日本一決定戦「ツール・ド・おきなわ210kmクラス」に挑戦だ。今年6月に男子部は再結成。しかしエースのシュガーこと佐藤文彦さんは、復帰戦で惨敗。果たして半年で復活はできるのか？ 寛五郎監督は強力な特別コーチを招聘。さらに一度はチームを去ったあの男に声をかけた。沖縄のやんばるを舞台に繰り広げられた激闘の結果は？！！

6. 2022大会の表情









Photo by cyclowired.jp

ご協賛企業



大会へのご協賛ありがとうございました。



NPO法人ツール・ド・おきなわ協会

〒905-0009 沖縄県名護市宇茂佐の森五丁目2番地7(北部会館) TEL 0980-54-3174 FAX 0980-54-3169

URL <http://www.tour-de-okinawa.jp> E-mail info@tour-de-okinawa.jp